

平成26年白老町議会総務文教常任委員会会議録

平成26年 4月16日(水曜日)

開 会 午前10時00分

閉 会 午前10時33分

○会議に付した事件

所管事務調査

1. 議会懇談会における意見・要望について
-

○出席委員(5名)

委員長	小西秀延君	副委員長	山田和子君
委員	吉田和子君	委員	齋藤征信君
委員	前田博之君		

○欠席委員(1名)

委員 本間広朗君

○職務のため出席した事務局職員

事務局長	岡村幸男君
主 幹	本間弘樹君

◎開会の宣告

○委員長（小西秀延君） それでは総務文教常任委員会を開催させていただきます。

（午前10時00分）

○委員長（小西秀延君） 本日は所管事務調査の議会懇談会における意見要望についてでございます。

所管事務調査の進め方ということでございますが、資料の議会懇談会における意見・要望に対する町側の回答も入れまして議会委員会としての所管事務調査をどのように進めるか皆さんからご意見をいただければと思います。

資料で44番からが総務文教の所管になっているという分け方だそうでございます。私もきのう違う資料を見ていたものですから申しわけございません。

産業厚生の方では先般の議会で所管事務調査の報告が行われております。今皆さんお持ちの44番から全部というわけにはいかないの、どこを重立ったところを調査して報告していくかということになるかと思しますので、皆さんからどういう部分がよろしいかご意見をいただければと思います。

ご意見はございませんか。昨日までというか資料をいただいてから私も何度か目を通してはいますが、いただいた意見・要望については私も何回か目を通して町側の回答も見させてもらっていますが、意見・要望としては防災が全般的に私たちの所管の中ではご意見・要望が多いかというふうに見させていただいておりました。これまでの防災の流れでいきますと道が津波の最大規模の予想を昨年度だったと思うのですが示し、町もそれに合わせて25年度に白老町の防災マップというのを出されております。私の記憶でちょっと申しわけないのですが白老町の地域防災計画を数年前から見直すということで動いていますが、先にやらなければならない防災マップとかがずっと優先されておりました。防災計画自体の見直しがまだ完了していないのではないのかという記憶でございました。それに合わせて大分東日本大震災以降この防災計画自体を見直さなければならないのではないのかという議論も出ておりますので、そういった観点からも一度所管として防災を取り上げてはかがかと思っております。ご意見がないようで私のほうからちょっと挙げさせていただきましたがそのような形はいかがででしょうか。斎藤委員どうぞ。

○委員（斎藤征信君） 斎藤です。防災計画の見直しの日程というのはどういうふうになっているかわかりますか。

○委員長（小西秀延君） 資料を私も見ていたのですが24年度の時には資料を見ると今年度中に改定をしたいというふうに町側からご説明があった資料を見てまいりました。ただその後どうなっているのかはちょっと私も記憶が定かではないものですから。

暫時休憩いたします。

休 憩 午前 10時05分

再 開 午前 10時17分

○委員長（小西秀延君） 休憩を閉じて会議を再開いたします。

今担当課に連絡したところ防災計画自体は平成12年の見直しから改定はされていないということであり、そしてスケジュール的にいいますと本年度中に改定を行っていききたいと。それは昨年度道から示された東日本大震災等の津波に対する被害の想定が大きく変わったということを受けまして、道、国も防災計画が改定されていると。それに準じて白老町の防災計画も改定をしていこうという流れでございます。ただ今回は議会懇談会でいただいた意見からということでございますので、その町民の皆さんからいただいた意見をどのようにまとめて町にこれからの防災行政に役立てていただくかということが主眼になってくると思います。防災計画はこれから改定されていきますがそれに対する所管という立場よりは、今回の町民の意見・要望に対することをまとめて今後の防災行政に生かしていただきたいという流れのほうが、主眼を置いたほうがよろしいかと思っておりますが皆さんからご意見をいただければと思います。斎藤委員。

○委員（斎藤征信君） せっかく懇談会やってたくさんの意見をもらったのだからそれを中心にしてやろうということではそれでいいと思うのですが、ただ防災関係で見ると割にいっぱい出ているのだけれども範囲がすごく狭いのです。無線の部分とそれから障がい者の救援その部分だけなのです。だからもっと幅を広げてやるようにするのか、その部分だけで済ませてしまうのかそうやって考えると、自分たちでもいろいろ話しながら課題・要望事項をたくさんつくって要求していくというような形になるのかという気がするのです。そういうような形で進めてもらえるのだったらそれでいいと思うのです。

○委員長（小西秀延君） 所管として取り上げるとすれば委員会からの意見というのは当然附議するものだと私も理解しておりますので、委員会の意見をまとめて本会議に提出させていただきたいと思っております。

ほかございますか。意見・要望は広範囲にわたっていろいろな所で出ていると思うのですが、ほかにこれをやったほうがいいのではないかという意見があればそれでも構わないと思います。懇談会は私も斎藤委員と一緒にメンバーで回らせてもらったのですが、斎藤委員のほうで担当して町民の方に答えている部分も教育のほうでは何点かあるのです。また町民アンケートにおいてはこれからの行政に対する希望等で一番要望が多いのはやはり防災になっているとアンケートでも出ております。吉田委員。

○委員（吉田和子君） 今回私もこれをずっと読ませていただいて所管として持つのはやっぱり防災かというふうに思います。ただ先ほどいったように計画がまだこれからという段階なのですが、もう東北大震災があつて4年目になるのです。道もようやくきちんと示されたのが昨年です、春先だったと思います。そういうふうに考えると町がやっぱりおけているというふうには私は考えているのです。ですからやっぱり町民の不安をきちんと取り除いていけるようなものができあがっていないとおかしいということいろいろな形で出てきているのだというふうに思うのです。だから計画のありよ

うについては町民はそこまでわかっていないので、ただ自分たちの身近で不安だったことを述べているだけであって基本となるものができていないということです。きちんと委員会として所管として持って町民の懇談会で出たものを中心というか、そしてその経過が町民の不安を取り除くためにどうあるべきかということを中心にきちんと所管として今やっておく必要があると思います。まだちょっと早すぎてできないものもあるかもしれませんがそれはそれでこういう考えでやっていくべきだと、私たちは計画にかかわれませんのでそういった形で議会としてかかわっていくということが必要だというふうに私は考えていました。

○委員長（小西秀延君） 今お二方から防災のほうを今町民の声もあるので、また町民の不安を取り除くために計画自体をきちんと見直すというためにも意見・要望の中から防災を取り上げたほうがよろしいのではないかと総合的にいうとそのようなご意見をいただいておりますが、今回の所管は防災を取り上げるということによろしいでしょうか。反対の意見がある方はいらっしゃいますか。よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小西秀延君） それでは今回の所管事務調査につきましては防災についてということで進めてまいりたいと思います。

それでは（２）調査日程についてでございます。調査日程ですが今からいきますと早くても４月下旬になりますか。岡村事務局長。

○事務局長（岡村幸男君） 今４月の後半といたしましたが４月３０日に定例会４月会議を予定しております。

○委員長（小西秀延君） ３０日によろしいですか。午後から定例会終了後ということで。吉田委員。

○委員（吉田和子君） 昨年度からも指定を受けて大がかりに町連合を中心に町も中心になって大きな防災訓練やりました。その時の総括があると思うのです。それをやってどうだったかといういろいろな意見が先ほどおっしゃったように４５分かかったとか聞こえなかったとか、それぞれの地域ごとにいろいろな意見が出たと思うのです。本当は懇談したいと思ったのですけどまた集まってもらって懇談するのもあれなので、きっと集約していると思いますのでそういう集約したものがあれば資料としていただきたいというふうに思うのですけれども。

○委員長（小西秀延君） 各町内会からそういうご意見があつてまとめてあるものがあればということですね。それでは３０日午後からということによろしいでしょうか。それではまず１回目といいますか、何回かやることになるかもしれませんが４月３０日に総務文教常任委員会の所管事務調査の日程を入れるということにさせていただきたいと思います。

ほかに所管事務調査についてのご意見等ございますでしょうか。岡村事務局長。

○事務局長（岡村幸男君） 今防災についてということでかなり大きくとっているのですけれども担当課からの説明をしていただくということになれば、１つは防災計画の見直しの状況ということの説明をしていただく。見直しに当たってどういう点が見直しの項目になっているのかということですね。それと今いわれた既に行った防災訓練の結果ということでその総括的なものがどうなっているかとそ

うというようなことを担当課から説明を受けたいということでもよろしいでしょうか。

○委員長（小西秀延君）　ただいま局長からありました担当課からの説明の進め方はそのような進め方でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小西秀延君）　それでは吉田委員からご意見いただいた書類の集約そして防災計画の進捗状況等をまず担当課から説明をしていただくと、それでその中で今回いただいたご意見等が反映されていくようなことを委員会のまとめとしてやっていくということでもよろしいでしょうか。それではそのように取り計らいをさせていただきます。

ほかないようでもございましたら所管事務調査これで閉会させていただきたいと思いますがよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

◎閉会の宣告

○委員長（小西秀延君）　それでは以上をもちまして産業常任委員会を閉会させていただきます。

（午前10時33分）